



平成30年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成29年8月10日

上場会社名 株式会社 ベリテ

上場取引所 東

コード番号 9904 URL <http://www.verite.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長CEO

(氏名) ジャベリ・アルパン・キルティクマール

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員CFO兼管理本部長

(氏名) 米畑 博文

TEL 045-415-8821

四半期報告書提出予定日 平成29年8月10日

配当支払開始予定日

平成29年8月28日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第1四半期の業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	1,820	△1.0	8	—	△0	—	△10	—
29年3月期第1四半期	1,838	0.5	△22	—	△37	—	△50	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	△0.39	—
29年3月期第1四半期	△1.85	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第1四半期	8,120	5,590	68.8	205.48
29年3月期	8,197	5,598	68.3	205.77

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 5,590百万円 29年3月期 5,598百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	5.50	0.00	0.00	0.00	5.50
30年3月期	18.50	—	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	—	18.50

(注)直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,870	△2.9	100	19.0	80	33.3	20	122.2	0.73
通期	8,380	△1.8	500	70.6	470	69.7	280	7.7	10.28

(注)直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

30年3月期1Q	27,230,825 株	29年3月期	27,230,825 株
30年3月期1Q	24,535 株	29年3月期	24,095 株
30年3月期1Q	27,206,585 株	29年3月期1Q	27,210,616 株

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業務見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
第1四半期累計期間	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(セグメント情報等)	5
(重要な後発事象)	5

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境の改善などを背景として緩やかな回復基調がみられました。しかしながら、米国政権の政策変更やそれに伴う世界経済への影響による不確実性の高まり、英国のEU離脱問題、新興国経済の景気減速や世界的な地政学リスクの顕在化もあり、国内の個人消費については足元で持ち直しの動きがあるものの本格的な改善への兆候は見られず、景気の先行きは不透明な状況で推移しました。

このような経営環境下において、当社としましては、コーポレート・ビジョンである「Diversity with Brilliance」を引き続き忠実に推進し、ジュエリーチェーンのパイオニアとしての豊富な実績を基に、お客様にご満足いただける質の高い接客技術の向上、顧客ニーズにあった魅力的な商品開発力の強化、粗利率の改善などへの積極的な取組みにより、いかなる環境の変化にも対応できる強固な事業基盤の構築に努めております。

以上の結果、当第1四半期累計期間の売上高は1,820百万円（前年同期比1.0%減）、営業利益は8百万円（前年同期は営業損失22百万円）、経常損失0百万円（前年同期は経常損失37百万円）、四半期純損失10百万円（前年同期は四半期純損失50百万円）となりました。

（2）財政状態に関する説明

（資産）

当第1四半期会計期間末における総資産は8,120百万円となり、前事業年度末と比べ77百万円減少いたしました。これは主に、売掛債権等の減少によるものであります。

（負債）

当第1四半期会計期間末における負債合計は2,529百万円となり、前事業年度末と比べ68百万円減少いたしました。これは主に、未払法人税等の減少によるものであります。

（純資産）

当第1四半期会計期間末における純資産合計は5,590百万円となり、前事業年度末と比べ8百万円減少いたしました。これは主に、四半期純損失の計上によるものであります。

この結果、自己資本比率は68.8%（前事業年度末は68.3%）となりました。

（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想については、平成29年5月12日の「平成29年3月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期累計期間及び通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,394	2,483
受取手形及び売掛金	926	723
商品	3,259	3,324
その他	528	490
貸倒引当金	△1	△1
流動資産合計	7,107	7,020
固定資産		
有形固定資産	362	381
無形固定資産	4	3
投資その他の資産		
敷金及び保証金	656	646
破産更生債権等	868	868
その他	67	68
貸倒引当金	△868	△868
投資その他の資産合計	723	715
固定資産合計	1,089	1,100
資産合計	8,197	8,120
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	872	964
短期借入金	1,100	1,100
未払法人税等	90	21
返品調整引当金	5	4
ポイント引当金	32	33
その他	433	341
流動負債合計	2,533	2,466
固定負債		
その他	65	63
固定負債合計	65	63
負債合計	2,598	2,529
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,972	3,972
資本剰余金	1,334	1,334
利益剰余金	285	274
自己株式	△3	△3
株主資本合計	5,588	5,577
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	10	12
評価・換算差額等合計	10	12
純資産合計	5,598	5,590
負債純資産合計	8,197	8,120

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	1,838	1,820
売上原価	807	768
売上総利益	1,031	1,051
販売費及び一般管理費	1,053	1,043
営業利益又は営業損失(△)	△22	8
営業外収益		
受取配当金	0	0
その他	0	0
営業外収益合計	0	0
営業外費用		
支払利息	5	2
支払手数料	8	6
その他	1	0
営業外費用合計	15	9
経常損失(△)	△37	△0
特別損失		
固定資産除却損	0	0
特別損失合計	0	0
税引前四半期純損失(△)	△37	△0
法人税、住民税及び事業税	12	10
法人税等合計	12	10
四半期純損失(△)	△50	△10

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社は宝飾事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

資本金及び資本準備金の額の減少

当社は、平成29年6月27日開催の第73期定時株主総会において、資本金及び資本準備金の額の減少についての承認可決を受け、平成29年7月3日付で効力が発生しております。

(1) 資本金及び資本準備金の額の減少の目的

資本政策の柔軟性及び機動性を確保すること等を目的として、会社法第447条第1項及び第448条第1項の規定に基づき、資本金及び資本準備金の額の減少を行ったうえで、これらをその他資本剰余金へ振り替えるものであります。

(2) 資本金及び資本準備金の額の減少の内容

① 減少する資本金及び資本準備金の額

資本金	3,972,736,945円のうち2,972,736,945円
資本準備金	993,184,237円のうち743,184,237円

② 増加する剰余金の項目及びその額

その他資本剰余金	3,715,921,182円
----------	----------------